

2022年10月31日



tv asahi

株式会社テレビ朝日様へ BS放送の基幹となる4Kサブシステムを納入

池上通信機株式会社は、株式会社テレビ朝日（以下、テレビ朝日）様へ、主にBS放送向け番組制作を行う4Kサブシステムを納入し、2022年4月から運用いただいています。



このサブシステムは、2003年のテレビ朝日様本社ビル完成時に池上通信機が納入し、BS放送番組の制作を行う設備として稼働してきた64サブの更新になります。この間、2018年12月のBS朝日様による4K放送の開始、高品質なネット配信サービスの発展、HDRの規格化などにより、番組制作とサブシステムに求められる要件は大きく変化しています。そこでこのたびの更新では、64サブの役割を新61サブへ移すとともに、大幅な機能更新が図られました。

新61サブの映像システムは4K/HD番組制作に対応し、インターフェースは12G-SDIを基本としています。また、BS4K放送、BS放送の基幹サブとして、4K HDR/HD SDRのサイマル制作を行い、4K、HDそれぞれの出力をマスター設備に送出することで、4K/HDのサイマル放送を可能としています。

また、新 61 サブシステムには、365 日生放送での運用に耐えられるより高い信頼性が求められました。池上通信機は、これまでの豊富な実績で培われた経験を生かし、長時間の運用に適したシステム構成と、万一の障害発生時でも運用しながらのメンテナンスを可能とする柔軟なシステム設計により、既設の 64 サブでの運用性を継承しつつ、長期間にわたって安心して運用いただける高い信頼性を実現しています。

64 サブと同時期に池上通信機が納入した 65 サブは、2018 年に 4K 化改修を終え、テレビ朝日様本社ビル初の 4K HDR/HD SDR サブシステムとして稼働しています。そしてこのたび新 61 サブが 2 つ目の 4K サブとして新たに稼働しました。池上通信機は豊富な実績で培った経験を生かして、これからもお客様のご要望にお応えするソリューションを提案し、運用形態に合わせたシステムを提供するとともに、長期間にわたって安心して運用いただけるサービスの提供に努めてまいります。

【主な構成機器】

| 映像設備 | |
|--------|---|
| スイッチャー | MuPS-5000 4K : 80 入力×40 出力 (4K : 3ME、3D DFE 2ch、DSK 4ch) |
| ルーター | UHSM-220220 220 入力×140 出力 (MV 内蔵 : HD64 分割画面 8 出力、2 式) |
| 周辺機器 | OnePack II シリーズ、2U 筐体×14 式 (MUX 17 系統、DSK 2 系統、SEL7 系統、プロセス 40 系統以上) |

| 音声設備 | |
|------------|----------------------------------|
| 音声宅 | CALREC ARTEMIS-Light 32 フェーダー |
| EMG 卓 | CALREC Type R |
| OUTPUT MTX | DAF-020A (32 入力×64 出力) 3U 筐体×2 式 |
| 周辺機器 | OnePack シリーズ、3U 筐体×13 式 |

《ご案内》

株式会社テレビ朝日様の公式 website はこちらです :

<https://www.tv-asahi.co.jp/>

■ 文面についてのお問い合わせ先

池上通信機株式会社 事業プロモーション室

Tel : 03-5748-2216

Fax : 03-5748-2200

URL www.ikegami.co.jp

E-Mail smprm@ikegami.co.jp